

# 令和5年度 学校園評価(関係者評価)シート

学校園名	加古川市立陵北小学校
------	------------

**1 教育目標** 「心身ともに健康で、自ら学び、高め合い、自立する陵北っ子の育成」 ～一人一人を輝かせる教育実践～

**2 基本方針**

- ・「児童の着実な成長」「保護者への子育て支援」「学校を核とした地域コミュニティの創出」を学校の使命とし、「笑顔で笑顔を育てよう」をスローガンに学校教育目標の達成を目指す。
- ・「子どもが行きたい学校」「保護者が行かせたい学校」「教職員が働きがいのある学校」の具現化を目指す。
- ・学校が児童にとって心安らぐ場となり、楽しい学校生活を送れるように、児童相互、児童と教師の温かい人間関係が育めるように努める。

**3 指導目標**

①「陵北小学校4つの約束(元気よくあいさつしよう きまりをまもろう 友だちとなかよくしよう そうじをしっかりとしよう)」を主体的に実践しようとする態度を育てる ②協同的探究学習を推進し、「わかる学力」「できる学力」を高める ③ICTを活用し、基礎的基本的事項の定着を図る ④感謝の気持ちを持ち、自分、周りの人、物を大切にする心を育てる ⑤自分の健康・安全は自分で守る意識を高める

### 評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策
1 学習指導 ●学ぶ力を育てる 学習指導の充実	・朝の学習タイムの充実(はげみタイム・読書タイム) ・読書活動の推進(読書量を増やす工夫) ・協同的探究学習の実践 ・学習の基本の徹底(学習習慣づくり・ノートの使い方)	B	質の良い読書を推進し、語彙を増やす。また、児童の学力向上を図るため、協同的探究学習による授業改善に取り組む。
2 生徒指導 ●内面理解に基づく 生徒指導の充実	・気持ちよいあいさつの励行(進んであいさつ) ・主体的な清掃活動(きれいな学校) ・きまりを守る(共通理解と共通指導) ・児童の内面理解(教育相談)	B	校外でも進んで挨拶できるよう、声掛けを行う。日々の会話やアンケートから児童の困り感等を把握し、生徒指導に生かす。
3 道徳・人権教育 ●豊かな心を育てる 道徳教育の推進	・道徳の時間の充実(授業改善と評価の準備) ・学級、仲間づくり(人も物も大切にする学級づくり) ・交流学習の充実(異学年・地域との交流)	B	「考え議論する」授業改善に引き続き努める。人も物も大切にする教育により、児童が安心して過ごせる環境づくりを目指す。
4 健康・安全教育 ●児童の健康状態の把握と、 個に応じた指導の工夫	・体力づくりの充実(授業の工夫、外遊びの奨励) ・保健指導(性教育の推進、保健・安全意識の高揚) ・食育指導(しっかり食べる工夫) ・安全防災教育の推進(引渡し訓練・副読本の活用)	B	基本的な生活習慣の定着を図るとともに、季節等に合わせた保健指導を行い、児童の健康増進に努める。
5 家庭・地域との連携 ●信頼される学校づくり	・積極的な情報の発信(学年、学校だより・ホームページ) ・地域と共にある学校(オープンスクール・授業参観・運動会) ・登下校の安全確保(学校とボランティアの協力) ・職員の対応(丁寧で迅速な対応)	B	地域とともにある学校を目指し、学習にも積極的に地域の方々に参加していただき、学校と地域の接点を増やしていく。

自己評価の適切さ(関係者評価)	達成状況
教師間の授業研究で技量を高めあっていることは素晴らしい。基礎基本、思考力・想像力のさらなる向上を目指してほしい。	A
子どもとの対話時間の設定は素晴らしい。生活指導については教師間の共通した理解と同一指導が大切。挨拶は校外でもしてほしい。	B
日常生活の中で挨拶を中心に言葉遣いを大切にし、相手の立場に立って優しい思いやる心が育てばいいと思う。	B
現在の子どもたちには体力づくりが大切。安全指導は臨機応変に対応できるよう、日ごろから考えておく必要がある。	A
保護者が参観や行事等で学校へ来る機会が増え、教師と対話できていることで、児童の様子が共通理解でき、子育てに生かされている。	B